令和3年度　公立紀南病院組合新改革プランの点検・評価

1、点検・評価

平成28年度に、経営計画（収支計画）の最終年度を令和2年度と位置づけ、「経営効率化」、「再編・ネットワーク化」、「経営形態の見直し」、「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」という4つの視点を基本柱として新プランを策定した。「再編・ネットワーク化」と「地域医療構想を踏まえた役割の明確化」の2項目については、和歌山県の地域医療構想及び圏域の調整会議の合意事項と齟齬が無いようにしなければならないが、計画策定時には、当院は紀南地域の中核病院として今後も当地域の医療の発展に貢献していかなければならない立場であることから、従来どおり急性期医療・高度急性期医療を担いながら、地域の医療機関との連携を強化していく方向で計画を定めた。

令和2年度決算においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う受診控えや新型コロナウイルス感染患者受入れのための専用病床（以下、コロナ専用病床）の空床確保及び予定手術の延期等により、入院及び外来収益はともに大幅な減収となったが、新型コロナウイルス感染症対策のための各種補助金収入の増により、計画を上回る経常黒字を達成した。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、引き続き経常黒字を継続していくためには、収入の確保や経費の削減など、より効率的な経営に努める必要がある。

2、令和2年度収支実績調書

（単位：百万円、%）

項目		令和2年度計画値	令和2年度実績値	実績が計画より後退した場合はその理由
医業収益		10,930	10,559	主に、新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染拡大に伴う受診控えやコロナ専用病床の確保及び予定手術の延期等による診療収益の減によるものである
経常収益A		12,184	13,189	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策のための各種補助金収入の増によるものである
医業費用		11,518	11,989	主に、外来化学療法等で使用する高額薬剤の使用増によるものである
うち職員給与費		5,945	6,017	会計年度任用職員制度開始に伴うﾌﾙﾀｲﾑ会計年度任用職員に係る共済及び退手負担金の支払い増によるものである
うち材料費		3,093	3,432	主に、外来化学療法等で使用する高額薬剤の使用増によるものである
うち減価償却費		500	470	
経常費用B		12,181	12,783	主に、抗がん剤治療等で使用する高額薬剤の使用増、消費税増税及び控除対象外消費税等の増によるものである
経常損益（A−B）		3	406	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策のための各種補助金収入の増によるものである
単年度資金収支額		21	377	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策のための各種補助金収入の増によるものである
地財法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額解消年度		―	―	
地方財政法施行令第19条第1項により算定した資金の不足額		―	―	
地財法による資金不足比率		―	―	
経常収支比率		100.0	103.2	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策のための各種補助金収入の増によるものである
職員給与費比率		54.6	57.0	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染拡大による医業収益の減によるものである
病床利用率		72.4	62.7	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染患者受入れ専用病床の空床確保によるものである
一般会計からの繰入金	収益的収支	（42） 810	（42） 855	
	資本的収支	（64） 462	（64） 462	
	合計	（106） 1,272	（106） 1,317	

（　　）内はうち基準外繰入金額

（別表3）

団体名（病院名）	紀南病院

1．収支計画 （収益的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1．医業収益 a	9,944,327	9,548,281	△396,046
	(1) 料金収入	9,364,327	9,056,556	△307,771
	(2) その他	580,000	491,725	△88,275
	うち他会計負担金	62,176	66,592	4,416
	2．医業外収益	820,151	2,182,053	1,361,902
	(1) 他会計負担金・補助金	360,606	398,326	37,720
	(2) 国（県）補助金	70,000	1,356,621	1,286,621
	(3) 長期前受戻入収益 b	237,325	251,479	14,154
	(4) 看護学校収益（交付税除く）	81,550	79,615	△1,935
	(5) その他	70,670	96,012	25,342
	経常収益 (A)	10,764,478	11,730,334	965,856
支出	1．医業費用 c	10,166,302	10,649,584	483,282
	(1) 職員給与費	5,157,489	5,244,525	87,036
	(2) 材料費 d	2,837,383	3,167,668	330,285
	うち薬品費 e	1,593,349	1,861,565	268,216
	(3) 経費	1,650,000	1,729,967	79,967
	うち統轄管理費 f	25,000	23,255	△1,745
	(4) 減価償却費	459,430	426,932	△32,498
	(5) その他	62,000	80,492	18,492
	2．医業外費用	623,985	747,483	123,498
	(1) 支払利息	57,007	55,937	△1,070
	(2) 看護学校費用	141,978	137,309	△4,669
	(3) その他	425,000	554,237	129,237
	経常費用 (B)	10,790,287	11,397,067	606,780
経常損益 (A)−(B) (C)		△ 25,809	333,267	359,076
特別損益	1．特別利益 (D)			0
	2．特別損失 (E)		1,373	1,373
	特別損益 (D)−(E) (F)		△ 1,373	△1,373
純損益 (C)＋(F)		△ 25,809	331,894	357,703
未処分利益剰余金 (G)		1,224,579	1,839,997	615,418
不良債務	流動資産 (ｱ)	2,674,815	3,512,538	837,723
	流動負債 (ｲ)	1,600,000	2,338,176	738,176
	翌年度繰越財源 (ｳ)			0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (ｴ)			0
単年度資金収支額 (H)		△ 31,420	268,926	300,346
医業収支比率 a/c ×100		97.8	89.7	−8.2
経常収支比率 (A)/(B) ×100		99.8	102.9	3.2
材料費対医業収益比率 d/a ×100		28.5	33.2	4.6
薬品費対医業収益比率 e/a ×100		16.0	19.5	3.5
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (I)		△ 1,792,921	△ 1,978,708	△185,787
地財法施行令第15条第1項により算定した資金不足比 (I)/a ×100		−	−	
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (J)		△ 1,792,921	△ 1,978,708	△185,787
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (K)		9,944,327	9,548,281	△396,046
健全化法第22条により算定した資金不足比率 (I)/(K) ×100		−	−	
病床稼働率（実働）		84.3	69.9	△14.4

（別表4）

団体名（病院名）	紀南病院

2．収支計画（資本的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1．企業債	400,000	441,100	41,100
	2．他会計出資金	177,660	177,660	0
	3．他会計負担金	277,378	277,248	△ 130
	4．他会計借入金			
	5．他会計補助金			
	6．国（県）補助金		115,190	115,190
	7．その他	10,000	11,597	1,597
	収入計 (a)	865,038	1,022,795	157,757
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)			
	前年度許可債で当年度借入分 (c)			
	純計(a)－{(b)＋(c)} (A)	865,038	1,022,795	157,757
支出	1．建設改良費	400,000	578,712	178,712
	2．企業債償還金	718,106	698,081	△ 20,025
	3．他会計長期借入金返還金			
	4．その他	10,000	35,130	25,130
	支出計 (B)	1,128,106	1,311,923	183,817
差引不足額 (B)－(A) (C)		263,068	289,128	26,060
補てん財源	1．損益勘定留保資金	263,068	289,128	26,060
	2．利益剰余金処分額			
	3．繰越工事資金			
	4．その他			
	計 (D)	263,068	289,128	26,060
補てん財源不足額 (C)－(D) (E)				
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)				
実質財源不足額 (E)－(F)				
他会計借入金残高 (G)				
企業債残高 (H)		5,251,518	5,616,323	364,805

3．一般会計等からの繰入金の見通し

	R2年度計画値	R2年度	差額
収益的収支	(42,037) 422,782	(42,038) 464,918	(1) 42,136
資本的収支	(63,990) 455,038	(63,990) 454,908	(0) △130
合計	(106,027) 877,820	(106,028) 919,826	(1) 42,006

注　（　）内はうち基準外繰入金額を記入。

（別表5）

団体名（病院名）	紀南こころの医療センター

1．収支計画 （収益的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1．医業収益 a	986,042	1,010,795	24,753
	(1) 料金収入	978,842	1,004,766	25,924
	(2) その他	7,200	6,029	△1,171
	うち他会計負担金			0
	2．医業外収益	433,758	447,529	13,771
	(1) 他会計負担金・補助金	387,087	390,058	2,971
	(2) 国（県）補助金		10,072	10,072
	(3) 長期前受戻入収益 b	38,371	38,309	△62
	(4) 看護学校収益（交付税除く）			0
	(5) その他	8,300	9,090	790
	経常収益 (A)	1,419,800	1,458,324	38,524
支出	1．医業費用 c	1,351,703	1,339,230	△12,473
	(1) 職員給与費	787,160	772,519	△14,641
	(2) 材料費 d	255,985	264,332	8,347
	うち薬品費 e	248,238	249,744	1,506
	(3) 経費	263,000	257,502	△5,498
	うち統轄管理費 f			0
	(4) 減価償却費	40,858	43,080	2,222
	(5) その他	4,700	1,797	△2,903
	2．医業外費用	39,007	46,536	7,529
	(1) 支払利息	7	7	0
	(2) 看護学校費用			0
	(3) その他	39,000	46,529	7,529
	経常費用 (B)	1,390,710	1,385,766	△4,944
経常損益 (A)−(B) (C)		29,090	72,558	43,468
特別損益	1．特別利益 (D)			0
	2．特別損失 (E)			0
	特別損益 (D)−(E) (F)			0
純損益 (C)＋(F)		29,090	72,558	43,468
未処分利益剰余金 (G)		1,222,877	1,300,859	77,982
不良債務	流動資産 (ｱ)	1,366,151	1,408,790	42,639
	流動負債 (ｲ)	80,000	181,185	101,185
	翌年度繰越財源 (ｳ)			0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (ｴ)			0
単年度資金収支額 (H)		52,219	108,552	56,333
医業収支比率 a/c ×100		72.9	75.5	2.5
経常収支比率 (A)/(B) ×100		102.1	105.2	3.1
材料費対医業収益比率 d/a ×100		26.0	26.2	0.2
薬品費対医業収益比率 e/a ×100		25.2	24.7	−0.5
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (I)		△ 1,301,070	△ 1,247,796	0 53,274
地財法施行令第15条第1項により算定した資金不足比 ×100		−	−	
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (J)		△ 1,301,070	△ 1,247,796	53,274
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (K)		986,042	1,010,795	24,753
健全化法第22条により算定した資金不足比率 $\frac{(I)}{(K)}$ ×100		−	−	
病床稼働率（実働）		70.1	68.2	△1.9

（別表6）

団体名（病院名）	紀南こころの医療センター

2. 収支計画（資本的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1. 企業債		36,200	36,200
	2. 他会計出資金			
	3. 他会計負担金	7,459	7,140	△ 319
	4. 他会計借入金			
	5. 他会計補助金			
	6. 国（県）補助金		1,828	1,828
	7. その他		2,002	2,002
	収入計 (a)	7,459	47,170	39,711
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)			
	前年度許可債で当年度借入分 (c)			
	純計(a)－{(b)＋(c)} (A)	7,459	47,170	39,711
支出	1. 建設改良費		40,749	40,749
	2. 企業債償還金	14,919	13,561	△ 1,358
	3. 他会計長期借入金返還金			
	4. その他			
	支出計 (B)	14,919	54,310	39,391
差引不足額 (B)－(A) (C)		7,460	7,140	△ 320
補てん財源	1. 損益勘定留保資金	7,460	7,140	△ 320
	2. 利益剰余金処分額			
	3. 繰越工事資金			
	4. その他			
	計 (D)	7,460	7,140	△ 320
補てん財源不足額 (C)－(D) (E)				
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)				
実質財源不足額 (E)－(F)				
他会計借入金残高 (G)				
企業債残高 (H)		55,326	102,246	46,920

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

	R2年度計画値	R2年度	差額
収益的収支	(0) 387,087	(0) 390,058	(0) 2,971
資本的収支	7,459	7,140	(0) △319
合計	(0) 394,546	(0) 397,198	(0) 2,652

注　（　）内はうち基準外繰入金額を記入。

（別表1）

団体名（病院名）	公立紀南病院組合

1．収支計画 （収益的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1．医業収益 a	10,930,369	10,559,076	△371,293
	(1) 料金収入	10,343,169	10,061,322	△281,847
	(2) その他	587,200	497,754	△89,446
	うち他会計負担金	62,176	66,592	4,416
	2．医業外収益	1,253,909	2,629,582	1,375,673
	(1) 他会計負担金・補助金	747,693	788,384	40,691
	(2) 国（県）補助金	70,000	1,366,693	1,296,693
	(3) 長期前受戻入収益 b	275,696	289,788	14,092
	(4) 看護学校収益（交付税除く）	81,550	79,615	△1,935
	(5) その他	78,970	105,102	26,132
	経常収益 (A)	12,184,278	13,188,658	1,004,380
支出	1．医業費用 c	11,518,005	11,988,814	470,809
	(1) 職員給与費	5,944,649	6,017,044	72,395
	(2) 材料費 d	3,093,368	3,432,000	338,632
	うち薬品費 e	1,841,587	2,111,309	269,722
	(3) 経費	1,913,000	1,987,469	74,469
	うち統轄管理費 f	25,000	23,255	△1,745
	(4) 減価償却費	500,288	470,012	△30,276
	(5) その他	66,700	82,289	15,589
	2．医業外費用	662,992	794,019	131,027
	(1) 支払利息	57,014	55,944	△1,070
	(2) 看護学校費用	141,978	137,309	△4,669
	(3) その他	464,000	600,766	136,766
	経常費用 (B)	12,180,997	12,782,833	601,836
経常損益 (A)−(B) (C)		3,281	405,825	402,544
特別損益	1．特別利益 (D)			0
	2．特別損失 (E)		1,373	1,373
	特別損益 (D)−(E) (F)		△ 1,373	△1,373
純損益 (C)＋(F)		3,281	404,452	401,171
未処分利益剰余金 (G)		2,447,456	3,140,856	693,400
不良債務	流動資産 (ｱ)	4,040,966	4,921,328	880,362
	流動負債 (ｲ)	1,680,000	2,519,361	839,361
	翌年度繰越財源 (ｳ)			0
	当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (ｴ)			0
単年度資金収支額 (H)		20,799	377,478	356,679
医業収支比率 a/c ×100		94.9	88.1	−6.8
経常収支比率 (A)/(B) ×100		100.0	103.2	3.1
材料費対医業収益比率 d/a ×100		28.3	32.5	4.2
薬品費対医業収益比率 e/a ×100		16.8	20.0	3.1
地方財政法施行令第15条第1項により算定した資金の不足額 (I)		△ 3,093,991	△ 3,226,504	△132,513
地財法施行令第15条第1項により算定した資金不足比 ×100		−	−	
健全化法施行令第16条により算定した資金の不足額 (J)		△ 3,093,991	△ 3,226,504	△132,513
健全化法施行令第17条により算定した事業の規模 (K)		10,930,369	10,559,076	△371,293
健全化法第22条により算定した資金不足比率 $\frac{(I)}{(K)}$ ×100		−	−	
病床稼働率（実働）		80.2	69.4	△10.8

（別表2）

団体名（病院名）	公立紀南病院組合

2．収支計画（資本的収支）

（単位：千円、%）

区分 ＼ 年度		R2年度計画値	R2年度	差額
収入	1．企業債	400,000	477,300	77,300
	2．他会計出資金	177,660	177,660	0
	3．他会計負担金	284,837	284,388	△ 449
	4．他会計借入金			
	5．他会計補助金			
	6．国（県）補助金		117,018	117,018
	7．その他	10,000	13,599	3,599
	収入計 (a)	872,497	1,069,965	197,468
	うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (b)			
	前年度許可債で当年度借入分 (c)			
	純計(a)－{(b)＋(c)} (A)	872,497	1,069,965	197,468
支出	1．建設改良費	400,000	619,461	219,461
	2．企業債償還金	733,025	711,642	△ 21,383
	3．他会計長期借入金返還金			
	4．その他	10,000	35,130	25,130
	支出計 (B)	1,143,025	1,366,233	223,208
差引不足額 (B)－(A) (C)		270,528	296,268	25,740
補てん財源	1．損益勘定留保資金	270,528	296,268	25,740
	2．利益剰余金処分額			
	3．繰越工事資金			
	4．その他			
	計 (D)	270,528	296,268	25,740
補てん財源不足額 (C)－(D) (E)				
当年度同意等債で未借入又は未発行の額 (F)				
実質財源不足額 (E)－(F)				
他会計借入金残高 (G)				
企業債残高 (H)		5,306,844	5,718,569	411,725

3．一般会計等からの繰入金の見通し

	R2年度計画値	R2年度	差額
収益的収支	(42,037) 809,869	(42,038) 854,976	(1) 45,107
資本的収支	(63,990) 462,497	(63,990) 462,048	(0) △449
合計	(106,027) 1,272,366	(106,028) 1,317,024	(1) 44,658

注　（　）内はうち基準外繰入金額を記入。

新公立病院改革プラン達成率

財務に係る数値目標・実績		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
組合	経常収支比率	100.7%	102.2%	99.5%	100.4%	100.0%	101.1%	100.1%	100.5%	100.0%	103.2%
	医業収支比率	95.3%	96.2%	94.4%	95.1%	94.5%	95.7%	94.4%	95.7%	94.9%	88.1%
	病床稼働率(実働)500床	78.8%	79.7%	79.8%	79.5%	80.2%	80.8%	80.2%	80.8%	80.2%	69.4%
紀南病院	経常収支比率	100.4%	101.6%	98.9%	99.6%	99.3%	100.4%	99.4%	100.0%	99.8%	102.9%
	医業収支比率	98.5%	99.4%	97.2%	97.9%	97.3%	98.4%	97.3%	98.4%	97.8%	89.7%
	病床稼働率(実働)356床	82.6%	83.7%	83.7%	84.0%	84.3%	85.3%	84.3%	84.4%	84.3%	69.9%
	平均在院日数	13.3日	13.5日	13.3日	13.2日	13.3日	13.7日	13.3日	14.0日	13.3日	13.9日
医療センター	経常収支比率	103.4%	106.3%	104.7%	106.6%	105.7%	106.6%	105.2%	104.9%	102.1%	105.2%
	医業収支比率	72.2%	73.6%	72.9%	74.1%	72.9%	74.4%	72.5%	74.6%	72.9%	75.5%
	病床稼働率 精神 (許可)198床	50.5%	50.8%	51.0%	49.9%	51.0%	50.6%	51.0%	52.2%	51.0%	49.6%
	病床稼働率 精神 (実働)144床	69.4%	69.9%	70.1%	68.6%	70.1%	69.5%	70.1%	71.7%	70.1%	68.2%

医療機能に係る数値目標・実績		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
紀南病院	救急患者数	10,700人	10,794人	10,700人	10,389人	10,700人	9,569人	10,700人	8,926人	10,700人	6,258人
	うち救急車による搬送分	2,300人	2,413人	2,300人	2,466人	2,300人	2,303人	2,300人	2,109人	2,300人	1,657人
	手術室における手術件数	5,100件	5,053件	5,100件	5,275件	5,100件	5,501件	5,100件	5,674件	5,100件	4,541件
	うち全麻件数	1,700件	1,642件	1,700件	1,704件	1,700件	1,749件	1,700件	1,677件	1,700件	1,388件
	1日当り入院患者数	294人	298人	298人	299人	300人	304人	300人	301人	300人	249人
	1日当り外来患者数	781人	776人	795人	804人	795人	795人	795人	794人	795人	700人
	患者1日1人当り入院収益	55,300円	54,899円	55,700円	54,881円	55,900円	56,685円	56,250円	58,148円	56,980円	61,695円
	患者1日1人当り外来収益	14,800円	15,033円	14,700円	16,122円	15,900円	17,589円	15,900円	19,261円	16,110円	20,278円
医療センター	1日当り入院患者数	100人	101人	101人	99人	101人	100人	101人	103人	101人	98人
	1日当り外来患者数	145人	145人	145人	147人	147人	145人	145人	148人	145人	146人
	患者1日1人当り入院収益	14,320円	14,135円	14,300円	14,649円	14,500円	14,935円	14,500円	14,710円	14,690円	14,963円
	患者1日1人当り外来収益	12,330円	12,369円	12,300円	12,253円	12,200円	12,157円	12,200円	13,048円	12,360円	13,228円